

令和2年度 決算報告書

公立大学法人山陽小野田市立
山口東京理科大学

(単位：千円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金収入	1,590,987	1,590,987	-	
補助金収入	79,873	91,730	11,857	(注1)
学生等納付金収入	745,920	722,262	▲ 23,658	(注2)
財務収入	130	171	41	
雑収入	11,670	8,820	▲ 2,850	
受託研究収入	22,606	43,146	20,540	(注1)
共同研究収入	24,662	24,701	39	(注1)
寄附金収入	8,170	27,392	19,222	(注1)
目的積立金取崩収入	60,800	-	▲ 60,800	(注3)
計	2,544,818	2,509,209	▲ 35,609	
支出				
教育経費	363,850	324,562	▲ 39,288	
研究経費	120,378	101,076	▲ 19,302	(注4)
教育研究支援経費	134,960	106,280	▲ 28,680	
受託研究費	22,606	37,887	15,281	(注4)
共同研究費	24,662	20,437	▲ 4,225	(注4)
寄附金	8,170	18,022	9,852	(注4)
人件費	1,323,359	1,352,348	28,989	
一般管理費	545,833	410,284	▲ 135,549	(注5)
予備費	1,000	-	▲ 1,000	
計	2,544,818	2,370,896	▲ 173,922	
収入－支出	-	138,313	138,313	

○予算と決算の差異について

- (注1) 外部資金獲得に努めたことにより、51百万円増加しました。
(注2) 授業料収入等が減少したことにより、23百万円減少しました。
(注3) 予定していたエレベーター改修40百万円及び研究機器センター機器整備20百万円の実施を延期したことにより、目的積立金取崩額は0円となりました。
(注4) 外部資金獲得額の増加に伴い1百万円増加しました。
(注5) エレベーター改修等の計画変更等により135百万円減少しました。

○損益計算書と決算報告書の集計区分の差異について

- (1) 損益計算書では、人件費1,356百万円は役員人件費、教員人件費及び職員人件費に計上していますが、決算報告書では、財源により教育研究経費、人件費、一般管理費等に計上しています。
(2) 損益計算書では、寄附金及び間接経費を財源とする費用は業務費の各区分に計上していますが、決算報告書では、寄附金及び受託研究費等に計上されています。
(3) 損益計算書では、授業料等の減免額は教育経費の奨学費133百万円として計上していますが、決算報告書では、学生等納付金収入から控除しています。
(4) 決算報告書では、固定資産の取得のために支出した額を計上していますが、減価償却費116百万円は計上していません。